別　紙

特定調達品目候補群（ロングリスト）ホームページ公表の例示

提案品目名、品目概要及び環境負荷低減効果は提案者からの提出資料から抜粋したものです。

統合品目名称	提案品目名	提案品目の概要	環境負荷低減効果	比較対象品目名	検討結果	
					分類	理由等
下水汚泥焼却灰混入アスファルト混合物	下水汚泥焼却灰を用いた混入アスファルト混合物	下水汚泥の焼却灰から製造したアスファルトフィラーを用いたアスファルト混合物。	下水汚泥の焼却灰をアスファルトフィラーに用いることにより、汚泥焼却灰の最終処分量（埋め立て処分量）を削減できる。	一般アスファルト混合物	③②（①）	○本品目については、統合品目「下水汚泥焼却灰混入アスファルト混合物」に該当するものと判断して検討させていただきました。 ○JIS、JAS等の公的規準を満足または準拠していないなど、品質確保について不確実性が残ると考えられるため、次回以降の特定調達品目の候補として継続的に検討させていただくこととしました ○目的物の性能を確保するための十分な確実性を得ることが難しいと判断し、次回以降の特定調達品目の候補として継続的に検討させていただくこととしました ・環境安全性、再リサイクル性について十分な検討がなされていないため ○公共工事における使用実績が十分でない等、実際と同等の条件下で検証及び評価が十分になされていなかったため、次回以降の特定調達品目の候補として継続的に検討させていただくこととしました ○上記課題を解決した後に、コスト面について普及とともに比較対象品と同程度になる見込みを確認する必要があります
石炭灰溶融スラグ混入カラー舗装材	石炭灰を使用した舗装用カラー骨材	車道のバスレーンや遊歩道などのカラー舗装に使用するカラー骨材として、石炭火力発電所から発生する石炭灰のうちのフライアッシュを原料として製造したもの。	石炭火力発電所において発電の際に副産物として生成するフライアッシュを原料として有効利用し、カラー骨材を製造して、カラー舗装に使用することにより、フライアッシュの最終処分量の削減と、天然骨材の採掘量を削減できる。	天然骨材	③②（①）	○平成17年度は、資料の提出をいただいておりませんが、再精査した結果、昨年度と同じ判断とさせていただきました。 ○本品目については、統合品目「石炭灰溶融スラグ混入カラー舗装材」に該当するものと判断して検討させていただきました。 ○JIS、JAS等の公的規準を満足または準拠していないなど、品質確保について不確実性が残ると考えられるため、次回以降の特定調達品目の候補として継続的に検討させていただくこととしました ○目的物の性能を確保するための十分な確実性を得ることが難しいと判断し、次回以降の特定調達品目の候補として継続的に検討させていただくこととしました ・環境安全性、再リサイクル性について十分な検討がなされていないため ○公共工事における使用実績が十分でない等、実際と同等の条件下で検証及び評価が十分になされていなかったため、次回以降の特定調達品目の候補として継続的に検討させていただくこととしました ○上記課題を解決した後に、コスト面について普及とともに比較対象品と同程度になる見込みを確認する必要があります ○なお、今後も新たな資料の提出をいただけない場合は、継続的な検討が困難となる場合がありますので予めご了承ください。
都市ごみ溶融スラグ混入アスファルト混合物	溶融スラグアスファルト混合物	一般廃棄物である都市ごみ焼却灰を1200℃以上に溶融無害化した除冷スラグとし、破砕し砕石としたものを使用したアスファルト混合物	一般廃棄物を有効処理することで最終処分量が削減される	アスファルト混合物	③（①）	○平成17年度は、資料の提出をいただいておりませんが、再精査した結果、昨年度と同じ判断とさせていただきました。 ○本品目については、統合品目「都市ごみ溶融スラグ混入アスファルト混合物」に該当するものと判断して検討させていただきました。 ○JIS、JAS等の公的規準を満足または準拠していないなど、品質確保について不確実性が残ると考えられるため、次回以降の特定調達品目の候補として継続的に検討させていただくこととしました。 ○目的物の性能を確保するための十分な確実性を得ることが難しいと判断し、次回以降の特定調達品目の候補として継続的に検討させていただくこととしました。 ・環境安全性、再リサイクル性について十分な検討がなされていないため ○上記課題を解決した後に、コスト面について普及とともに比較対象品と同程度になる見込みを確認する必要があります。 ○なお、今後も新たな資料の提出をいただけない場合は、継続的な検討が困難となる場合がありますので予めご了承下さい。
…	…	…	…	…	…	…
…	…	…	…	…	…	…